

# 兵庫県民会館の指定管理者候補者の選定について（報告）

令和2年11月26日

兵庫県民会館指定管理者候補者選定委員会

兵庫県では、昭和43年7月に開館した「兵庫県民会館」について、一層のサービス向上と、業務の効率化を目指し、指定管理者公募を行うこととした。候補者選定にあたり、公平・公正性を確保するため、学識者等で構成する「兵庫県民会館指定管理者候補者選定委員会」を令和2年8月に設置し、令和2年10月から指定管理者を公募した。

本選定委員会は2回の会議を開催し、このたび、兵庫県民会館の指定管理者候補者を選定したので、下記のとおり報告する。

## 記

### 1 募集概要

- (1) 募集期間 令和2年10月1日(木)～10月30日(金)
- (2) 応募者（1者） 公益財団法人兵庫県芸術文化協会（神戸市中央区）

### 2 選定された指定管理者候補者

- (1) 候補者名：公益財団法人兵庫県芸術文化協会
- (2) 所在地：神戸市中央区下山手通4-16-3
- (3) 代表者名：理事長 山本亮三

### 3 指定管理期間（予定）

令和3年4月1日から令和6年3月31日まで（3年間）

### 4 選定の方法

#### (1) 資格審査

応募者が応募要件を満たしていることを事務局において確認。

#### (2) 選定委員会における審査

応募者及び提案された事業計画の内容について各委員が第一次審査（書類審査）、第二次審査（ヒアリング審査）において評点を付与し、その集計結果を基に総合的に審査し、候補者を選定した。

### 【兵庫県民会館指定管理者候補者選定委員会】

氏名	役職等	備考
三木 哲夫	兵庫陶芸美術館館長	委員長（互選）
宇田名保美	中小企業診断士	
岡田 知晃	（公財）尼崎市文化振興財団総務部長	
藤原 俊平	兵庫県企画県民部知事公室長	
宮本 慶子	兵庫県音楽活動推進会議代表	

## 5 選定委員会における審査結果

### (1) 第一次審査（書類審査）

各審査項目について申請書に基づく書類審査を行い、応募者1者を二次審査対象者として選定。

### (2) 第二次審査（ヒアリング審査）

ヒアリング実施により、事業計画書に記載された提案の実現性等を踏まえ、改めて各審査項目に沿って最終審査。

#### 【第二次審査結果】

審査項目（配点）		応募者の得点
管理運営方針	(20点)	18.4
県民サービスの向上につながる質の高い管理運営に向けた取組み	サービスの向上 (40点)	36.0
	管理運営体制 (30点)	25.2
効率的な管理運営	還付金等 (30点)	23.4
	収支計画の妥当性 (20点)	15.2
申請団体の管理運営体制	(20点)	16.4
申請団体の経営的基礎	(20点)	17.6
申請団体の技術的能力、類似施設の運営実績等	(20点)	17.6
得点合計	(200点)	169.8

## 6 候補者の選定理由

- (1) 兵庫県民会館の開館以来、長きにわたり培った豊富な知識と経験をもとに、高い利用率と来館者数を維持してきた実績を有している。
- (2) 複数の芸術文化施設を運営しているノウハウや、芸術文化団体との強いネットワークを生かし、ロビーでの動画配信やコンサートを行うなど芸術文化活動の拠点施設としての運営が期待できる。
- (3) 業務執行に必要な経済的基盤を有し、管理業務においては、修繕工事や定期点検・メンテナンスを適切に行うなど、コスト削減と利便性の向上が期待できる。
- (4) 感染症防止対策として、来館者の検温や消毒の徹底、利用者への感染防止物品の貸出のほか、オンライン会議対応のための通信備品の設置、料金收受のキャッシュレス化を図るなど積極的な対応が期待できる。
- (5) SNSを活用した催し等の情報発信の強化、救護室の新設、けんみんホールの夜間利用促進等の新たな取組みを進めるなど、利便性や利用促進に向けての対策が期待できる。